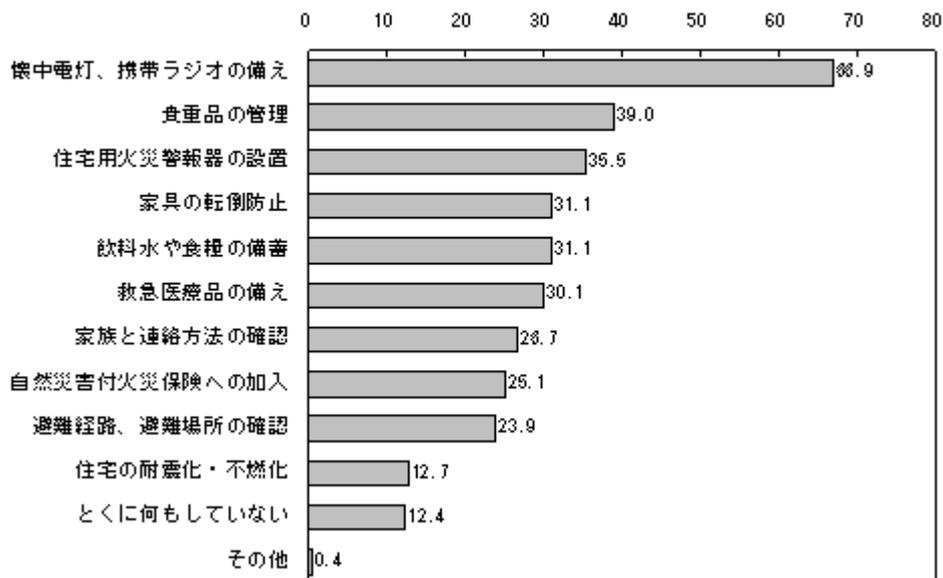


(4) 災害への備え (問20 すべて○)

- ・災害への備えとして行なっていることについては、「とくに何もしていない」が12.4%となっている。
 - ・440人の人が累計1684の回答をしており、1人当たり3.8の回答となっている。
 - ・最も回答が多いのは、「懐中電灯、携帯ラジオの備え」66.9%となっている。
- 次いで、「貴重品の管理」39.0%、「住宅用火災警報器の設置」35.5%、「家具の転倒防止」31.1%、「飲料水や食糧の備蓄」31.1%、「救急医療品の備え」30.1%などが30%台で、その他「家族との連絡方法の確認」26.7%、「自然災害付火災保険への加入」25.1%、「避難経路、避難場所の確認」23.9%などが20%台となっている。

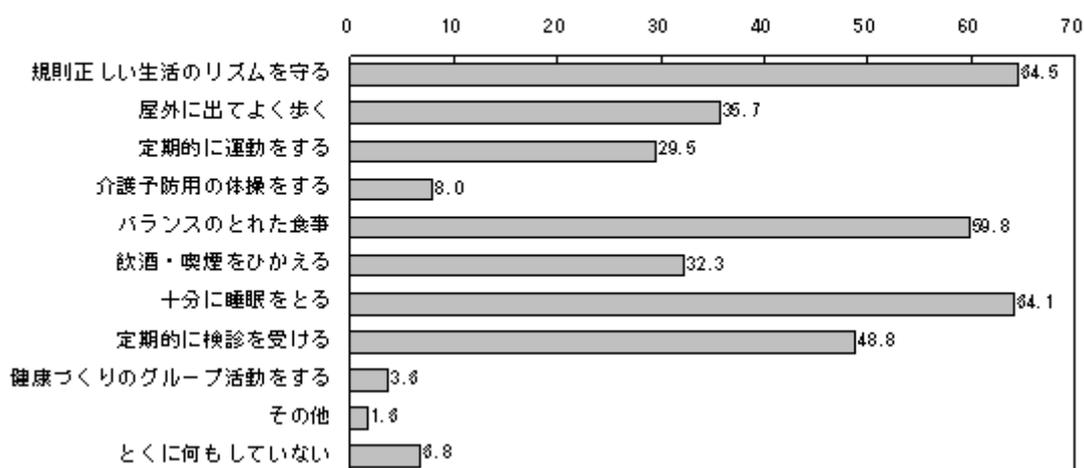
図表4-7 災害への備え



(5) 健康や介護予防（問21 すべて○）

- ・健康や介護予防のため心がけていることは、「とくに何もしていない」は6.8%と少ない。
- ・回答上位3項目は、「規則正しい生活のリズムを守る」64.5%、「十分に睡眠をとる」64.1%、「バランスのとれた食事」59.8%で、次いで「定期的に検診を受ける」48.8%、「屋外に出てよく歩く」35.7%、「飲酒・喫煙をひかえる」32.3%、「定期的に運動をする」29.5%で、その他は「介護予防用の体操をする」8.0%、「健康づくりのグループ活動をする」3.6%と少ない。
- ・年齢別の70歳以上では「規則正しい生活リズムを守る」75.6%、「十分に睡眠をとる」75.6%、「バランスのとれた食事」70.7%で、次いで「定期的に検診を受ける」70.7%、「屋外に出てよく歩く」52.8%、「飲酒・喫煙をひかえる」42.3%と、いずれも町平均より多い。また、「介護予防用の体操をする」も21.1%まで増える。
けれども「定期的に運動をする」33.3%、「健康づくりのグループ活動をする」3.6%と少ない。
- ・60歳代は、「屋外に出てよく歩く」48.4%、「バランスのとれた食事」67.7%などが町平均より多い。

図表4-8 健康や介護予防のために心がけていること



〔5〕近所づきあいや地域での活動

(1) 町内会・自治会等

1) 親しい近所づきあい（問22-1SA）

- ・「近所の人々と、とても親しく付き合っていますか」について、「はい」は50.3%で、平成6年度調査の「親しいつきあいがある」の56%、平成11年度調査の53.3%、平成16年度調査の47.7%から、増加に転じている。
- ・性別では、女性は50.6%、男性は49.3%で、差はない。
- ・年齢別では、「はい」は加齢とともに増加し「75歳以上」は68.8%となる。ただし、50歳代は36.8%と少ない。
- ・世帯構成別では、「ひとり暮らし世帯」が57.5%、「夫婦のみの世帯」が53.1%と多く、「二世帯世帯」は48.0%、「三世帯世帯」が44.4%となっている。
- ・職業別では、「自由業」が66.7%、「主婦（パート・内職など）」が60.0%、「主婦・主夫」が59.6%、「無職」が58.9%、「自営業」が55.6%と多く、「会社役員」が14.3%、「会社員・公務員」が35.9%、「パートタイマー・アルバイト」が36.8%と少なくなっている。
- ・地区別では、字下植野が56.5%、字大山崎が52.0%、字円明寺47.7%となっている。ただし、下植野地区は64.7%から8%減少した。

図表5-1 近所づきあい

	はい	いいえ	n
合計	50.3	49.7	505
男性	49.3	50.7	228
女性	50.6	49.4	274
20歳代	30.0	70.0	41
30歳代	39.5	60.5	76
40歳代	46.2	53.8	67
50歳代	36.8	63.2	70
60～64	53.7	46.3	69
65～69	67.3	32.7	55
70～74	59.3	40.7	57
75歳以上	68.8	31.3	69
字大山	52.0	48.0	209
字円明	47.7	52.3	243
字下植	56.5	43.5	50
Aエリ	44.2	55.8	163
Bエリ	45.8	54.2	60
Cエリ	60.9	39.1	50
Dエリ	50.0	50.0	42
Eエリ	53.1	46.9	167
Fエリ	70.6	29.4	17

2) 町内会・自治会への加入 (問22-2 SA)

- ・「はい」は75.0%で、「いいえ」が25.0%。加入していない世帯もかなりある。
- ・地区別では、「いいえ」が多いのは、「下植野」が32.0%でやや多い。
「Bエリア」は43.3%で、かなり多い。「Cエリア」は34.0%。
「Aエリア」は13.1%、「Fエリア」は17.6%と少ない。
- ・加入・非加入は、住宅形式別が最も関係していて、「いいえ」が多いのは、「借家(マンション)」の77.8%と「賃貸(アパートなど)」の76.9%となっている。「借家(一戸建て)」は、38.5%。
- ・年齢別では、「いいえ」が多いのは「20歳代」の65.9%で、加齢とともに少なくなり、「70歳以上」は9.0%となっている。
- ・居住歴別では、「いいえ」が多いのは「5年未満」の54.4%で、「5～10年未満」は41.9%。
- ・世帯構成別では、「いいえ」が多いのは「若年二世帯世帯」の40.5%となっている。

図表5-2 町内会・自治会への加入

	はい	いいえ	n
合計	75.0	25.0	505
字大山崎	74.5	25.5	209
字円明寺	76.7	23.3	243
字下植野	68.0	32.0	50
Aエリア	86.9	13.1	163
Bエリア	56.7	43.3	60
Cエリア	66.0	34.0	50
Dエリア	73.8	26.2	42
Eエリア	71.7	28.3	167
Fエリア	82.4	17.6	17
持ち家(一戸建)	73.4	26.6	309
持ち家(中層団地)	96.9	3	32
持ち家(低層団地・テラスハウス)	100.0		68
持ち家(マンション)	85.3	14.7	34
借家(一戸建)	61.5	38.5	13
借家(マンション)	22.2	77.8	11
賃貸(アパートなど)	23.1	76.9	26
給与住宅(社宅、官舎、公舎など)	75.0	25.0	4
その他	25.0	75.0	4